



各務原国際協会 会報

KIA TIMES 2010年9月号

英語絵本の読み聞かせ会（6/18、6/25、7/9）

市産業文化センター 1F の国際交流サロンにある「アメリカンシェルフ」の英語絵本の読み聞かせ会を幼児と保護者の方を対象に開催しました。各務原市国際交流員ダスティンと英語に楽しく触れ、子どもたちは講師のジェスチャーを真似しながら、楽しい時間を過ごしました。

（参加者 各 30 名）



外国籍市民の木曾川鵜飼体験（6/26）

外国籍市民に地域の伝統文化に触れてもらうため、ポルトガル語版各務原市広報紙を通じて、木曾川鵜飼（屋鵜飼）を呼びかけました。参加したブラジル人からは、「以前から鵜飼のことは知っていて、乗船したいと思っていたが、申し込みの仕方がわからなかったので、いい機会をもらえた」「10年以上ここに住んでいるが、初めて鵜飼を見て感動した。来年も是非乗船したい」など喜びの声が聞かれました。（参加者 38 名）



セリトス市からの高校生交流団（6/27～7/2）

米国カリフォルニア州セリトス市から 7 名の高校生と 2 名の引率の交流団が各務原を訪れ、5 泊 6 日のホームステイを行いました。

高校生は各務原西高校で体験留学をしました。30 日は内藤記念くすり博物館などの市内観光のほか、市長表敬をし、木曾川鵜飼を楽しみました。

ご協力いただきましたホームステイボランティアの皆様、この場をお借りして改めてお礼申し上げます。



スペイン料理講座（7/22）



アメリカ人講師のリンダ・ドナンさんをお招きして、英語によるスペイン料理教室を開催しました。レシピなどの資料



も極力英語を使用して、料理作りを楽しむとともに、英語能力の向上と国際的文化理解を深めました。
(参加者 24 名)

外国人と英語で遊ぼう！ (7/23、8/27)

小学生を対象に、外国人スタッフとゲームなどを通じてコミュニケーションをはかり、楽しく英語に親しみました。かき氷 (shaved ice)、花火 (fireworks) などの夏にちなんだ単語を覚えてチームで競い合う JINTORI ゲームでは単語を言ってもジャンケンで負けてポイントがなかなか入らず苦戦していました。「右に曲がって (turn right)」、後ろに下がって (go backward)」などの指示に従って動く ROBOT ゲームでは左右前後の言い方を学びながら楽しんでいました。(参加者 19 名+16 名)



テルミン体験講座 (7/28)

生涯学習かかみがはらの企画協力により、ロシア生まれの電子楽器テルミンの体験講座を開催しました。各務原市出身の坪内浩文さんを講師にお招きし、幻想的で美しい音色の電子楽器テルミンを受講者の皆さんが体験しました。ご協力いただきました生涯学習かかみがはらの皆様、国際協会ボランティアの皆様、誠にありがとうございました。(参加者 27 名)



ブラジル料理バイキングと日本ライン夏まつり花火観賞会 (8/10)

市内のブラジル人学校ノヴァエタッパにて、ブラジル料理のバイキングを楽しみながら日本ライン夏まつりの花火を観賞しました。参加者は普段食べられないブラジルの豆料理に舌鼓を打ち、見晴らしのよい学校のベランダからの花火を楽しみました。(参加者 4名)



児童交流バスツアー (8/19)

昨年に引き続き、市内小学校 5、6 年生と市内ブラジル人学校ノヴァエタッパの児童との交流バスツアーを企画し、各務原市と友好都市である福井県敦賀市の松原気比海岸へ海水浴に行きました。バスの中では日本のクイズとブラジルのクイズを交互に出して、お互いの国についての理解を深めました。また、夏の海恒例のスイカ割りには、日本の児童にはポルトガル語で、ブラジル人児童には日本語で指示を出し、交流を深めました。(参加者 32 人)



キッズ国際料理講座（8/25）

「外国の夏のお菓子」というテーマで「エンジェルフードケーキ」と「アイスクリーム」の2品をつくりました。この日使った材料は卵、小麦粉、牛乳などです。英語で卵は egg ですが、今回は卵白と卵黄に分けて使いましたのでそれぞれの言い方は、子供たちは初めて聞く子が多いようでした。エンジェルフードケーキはシフォンケーキとよく似ていますが、使うのは卵の卵白 egg white だけで、真っ白で軽い食感のケーキです。メレンゲづくりに子供たちは苦戦していましたが、交替で一息懸命泡立てていました。アイスクリームは卵黄 yolk と乳製品を使ってアイスクリームの素をつくり、氷と塩を入れたビニール袋に入れてシェイクして固めました。お菓子作り終了後は外国人の先生たちとBINGOをして、楽しくおやつをいただきました。（参加者20名）



外国籍市民向け日本語講座ボランティア見学体験（8/25）

各務原国際協会が、毎週水曜日に実施している外国籍市民を対象としたボランティア講師による「日本語講座」を、各務原市が主催した“ボランティア体験講座”の方々が見学・体験をされました。実際に日本語講座の会場を見学したり、ボランティアをしてみえる方に体験談を話していただいたりして、ボランティア層の拡大に努めました。（参加者7名）



参加者からのお便り（スペイン料理とブラジル料理バイキング・日本ライン花

スペイン料理講座

初めて国際協会の講座に参加させて頂きました。

私は以前から、スペイン料理をはじめとする諸外国の料理が大好きで、食べることも作ることも大好きです！

そんな中、外国人講師の生の英会話でスペイン料理を習うことが出来るというとても魅力的な講座が開催されることを知り、すぐに申し込みをいたしました。Linda 先生はとっても豪快な外人気質でしたが、その中

にも大変魅力的な部分をたくさんお持ちのとてもチャーミングな女性でした。

参加者の皆さんとも、講座で初めてお会いしたとは思えないほど和気あいあい楽しく、美味しく、笑顔の溢れる時間を過ごすことが出来ました。



スペイン料理といえば やはりパエリアが代表的ですが、今回の講座では現地スペインで大変ポピュラーなお食事数品、デザート、ドリンクなど盛りだくさんな MENU でした。

とっても美味しくて、作り方も簡単、そんなスペイン料理講座の復習も兼ねて、先日、お友達を呼んでホームパーティーも開催いたしました！

皆「とっても美味しいね！」と喜んでくれて、そこにいた全員が HAPPY になりました☆

ブラジル料理バイキングと日本ライン夏まつり花火鑑賞会

この日、お天気は残念ながら雨が降っておりましたが、予定通り参加者の皆さんと綺麗な花火を楽しむことができました。

“ブラジル料理”と言われても、実のところあまりピンと来ず、よくわからないので実際に行ってみよう！食べてみよう！という気持ちのもと、すぐに申し込みをさせていただきました。

当日、ブラジル人学校のスタッフの方が駅までお迎えに来てくださり、学校に到着するまでのその時間も、いろいろお話ししながら、とても楽しく過ごすことができました。

学校に到着し、ドアを開けた瞬間、そこには既に美味しそうな匂いがたちこめており、見たことのないお食事の数々が準備されていました。

見るものすべてがめずらしく、早速頂いてみると… 旨みが凝縮されていて、と～っても美味しい！！ブラジル料理というものの概念が一気に急上昇いたしました。

学校のスタッフの方々、そして生徒さんも、とてもフレンドリーでいらっしゃって、日本語でコミュニケーションが取れないにも関わらず、ジェスチャーや雰囲気、時には通訳の方も介し、皆でとても楽しい時間を過ごすことができました。

来年もまた、このようなイベントがありましたら是非参加したいと思っております！

Linda 先生、ブラジル人学校のスタッフの皆様、国際協会の皆様、参加者の皆様、楽しい時間を本当にどうもありがとうございました！



浅野 衣里

市内ブラジル人学校へ学用品などの多数の寄付 誠にありがとうございました。

各務原市内のブラジル人学校で不足している学用品などの寄付を募り、会員の皆様方から多数のご協力をいただきました。誠にありがとうございます。おゆずりいただいた物は全て、市内のブラジル人学校へお届けいたしました。今後とも皆様のあたたかいご支援をお願い申し上げます。

発行・お問い合わせ

<各務原国際協会 事務局> E-mail kia@city.kakamigahara.gifu.jp

E-mail

各務原市 観光文化課 交流係内（市産業文化センター 6 階にあります）

QR code—

www.kia1986.org Tel (058)383-1426 Fax (058)389-0765

